

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 花うさぎ大橋作成日: 令和 4 年 5 月 4 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	コロナ収束後には、外部からの参加委員の増員を図り、ホームの運営だけでなく、地域の困りごとにも一緒に取り組んでいけるような会議を目指していく。	元家族や地域住民、他グループホーム管理者等、委員の増員を図り、テーマを決めてミニ勉強会を行う等、内容の充実を図り、多様な意見や提案が集まる活発な会議運営に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を実施しているが、グループホームが建物の3階と4階に位置していることから、特に職員がユニットに1名になる夜間想定訓練を頻繁に行っていく。	夜勤を担う職員を中心に夜間想定訓練を実施し、夜間一人で9名の利用者の避難誘導を落ち着いて行うことのできる体制を整えていく。また、併設事業所職員や近くに住む職員、家族、地域住民との協力体制を定期的に確認していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。